

おめでとうござります!!



祝「みやぎSDGsアンバサダー」認定! 「わたしのSDGs活動宣言」Vol.21

「自分たちが提案している商品に、こんな背景があるんだ。これを伝えるのが自分たちができる活動のひとつになるんじゃないか」と考えるようになった。



我が社は住宅に關わる様々な仕事をしており、その中でリフォームやリノベーションも多々行っています。

内装資材でリフォームでよく扱われるのはビニールの壁紙や木目のシートが貼られた建材が主流なのですが、今回、以前から杉の無垢フローリングでお世話になっている「くりこまけんえん」さんが、県内産杉を用いて持続可能な環境型社会の構築に向けた取り組みを積極的に行っていることを改めて知ることができました。

「自分たちが提案している商品に、こんな背景があるんだ。これを伝えるのが自分たちができる活動のひとつになるんじゃないか」と考えるようになった。



日常生活の中で心を動かされる場面はたくさんあります。

私はときどきフリーマーケットアプリで不用品の売買をします。品物の梱包にはリユースの箱や袋が使われることが多く、梱包の仕方にも個性が出ます。自分が送り主になってみて、封筒作りを始めました。材料はもったいないの一心でため込んだ紙袋や包装紙です。リサイクル目的というよりは、趣味の一つになっています。



「ふじお座り」のような機会に「電車やバスでこのような微笑ましい譲り合いを目にする機会、誰にだって一度はあるはずですよ。」



みやぎSDGsファーム

国連が提唱する「SDGs(持続可能な開発目標)」を軸に企業や個人が連携し、より豊かな地域づくりを目指す取り組み「みやぎSDGsファーム」の基幹プログラムです。SDGs活動を推進する人材「みやぎSDGsアンバサダー」を養成するなど、2021年から河北新報社が運営しています。

詳しくはこちらから



賛同企業
募集中!!

[申し込み・問い合わせ]
河北新報社営業局
TEL. 022-211-1318
koukoku@po.kahoku.co.jp

「この床が気持ちいいんです。」

スイコー 足立光弘さん

先日、くりこま杉のフローリングを施工したお宅で、お客様とフローリングに直に座りながら、「この床のある生活を体感してもらいたかったです」と伝えました。手間もかかる、傷も付きやすいけれど、それ以上の体験、そして持続可能な循環型社会への関わりを実感してもらったこと。あまり大きさに考えずに、自分たちの仕事の中で、これからも熱意を持って伝えていこうと思います。

心豊かに! SDGs

宮城県民共済生活協同組合 二階堂聡美さん

城県民共済で、加入者の方に共済金をお支払いする業務を担当しています。入院や手術など、不安を感じる加入者の方に接することが多い仕事でもあります。業務の忙しさに忘れがちですが、共済金をお支払いする先には加入者の方が必ずいます。自分が感動するよりも、加入者の方の不安を安心に変えていけるように業務に邁進していきたいと思えます。そのために、加入者の方の気持ちに寄り添い、迅速なお支払いを徹底していきます。



7.4%?

日建リース工業 鈴木健太郎さん

探さないと見つからないアウェイな職場から、誰もが知っているホームのような環境、そして叶えたい夢が見出せる職場を身近に、「はーとふる農園」は一般就労を指す障がいをお持ちの方への新しい選択肢となります。耕作放棄地を利用して土地の持続可につながることで、子供達へ託す未来がおぼけのように見えない、怖いものではなく、差別なく調和が取れ、陽が差し込む未来こそが目指すゴール。SDGsの真逆は断絶なのかも知れませんが、ですが我々は世界で一番に絆が大事であることを知っています。

